

(株)SUBARU技術開発部門OB会会員 各位

(株)SUBARU技術開発部門OB会

会 長 馬場泰一

副会長 影井康夫

第23回 定期総会開催のご案内

拝啓 早春の候，会員の皆様方におかれましては，益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

(株)SUBARU 技術開発部門OB会は，このたび23回目の定期総会を迎えることになりました。公私共お忙しいとは存じますが，会員相互の親睦を深めると共に楽しいひとときをお過ごし頂きたく，ご案内申し上げます。

記

1. 日時 2026年5月17日（日曜日） 10時00分～15時00分

2. 場所 メイン会場 (株)SUBARU イノベーションハブ（群馬製作所 本工場）
第2会場 (株)SUBARU 東京事業所(三鷹) 本館

初の試みで，メイン会場と第2会場は，テレビ会議システムで繋ぎ，総会・議案審議，来賓のご説明，特別講演，試験設備見学の様子を第2会場の大型モニターに映します。

可能な限りメイン会場（イノベーションハブ）にご参集いただきたいですが，諸般のご事情で困難な場合は，第2会場をご利用ください。

(連絡乗合車) ・東京事業所(三鷹)発～群馬製作所着
・総会終了後 東京事業所へ戻り

3. 参加費 5,000円（2026年度年会費，昼食代，随筆集代含む）
連絡乗合車をご利用の方は，追加費用2,000円を頂きます。
付き添いの方は参加費不要です（昼食も用意します）。

4. 問合せ先 (株)SUBARU 技術開発部門OB会
事務局（技術管理部 開発人財企画課 高橋良輔）
お問い合わせの場合は，ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

5. その他 1) 状況によって多少の計画変更が生じるかもしれませんがご容赦願います。
2) 総会欠席の方には，後日，総会結果ならびに年会費振込のご案内をお送りします。
3) 感染症からご自身を守るために，会場では，できる限りマスク着用をお願いします。

6. 出欠のご連絡は，3月15日（月）までに，ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用いただき，ご連絡をお願いします(※)。

不可の場合は同封の郵便はがきをご利用ください。

■ご連絡は以下①～⑦の内容についてお知らせください。

① 氏名・フリガナ， ② 電話番号， ③ 郵便番号・住所，

④ 第23回定期総会に， a. メイン会場（群馬）で出席， b. 第2会場（三鷹）で出席， c. 欠席する

⑤ ご出席される方は，交通手段を次の内から選択し，お知らせください。

a. 自家用車，

b. 東京事業所～群馬本工場間 連絡乗合車 b1. 東京事業所(三鷹)で乗車 b2. JR武蔵境駅で乗車

c. 公共交通機関， d. その他（具体的にお知らせください。）

⑥ ご出席される方で，同行者の有・無と，同行される方の氏名をお知らせください。

⑦ OB会へのご意見・ご要望など，ございましたら是非お知らせください。

(※)経費節減のため，従来の郵送による連絡方法から，今後は電子メール等への変更を検討中です。
皆様のご協力を，何卒お願い致します。

7. 行事概要

- | | | |
|---------------|-----------|-----------------------------|
| (1) 受付 | 9 : 15 ~ | メイン会場 (群馬) または 第2会場 (東京事業所) |
| (2) 総会 | 10 : 00 ~ | |
| (3) 昼食・懇談 | 12 : 10 ~ | |
| (4) 集合写真撮影 | 13 : 00 ~ | |
| (5) 設備見学・特別講演 | 13 : 15 ~ | |
| (6) 解散 | 15 : 00 | |

●メイン会場：群馬 イノベーションハブ



TV会議システム

大型モニター

- ・衝突試験場
見学の様子
をビデオ中継



- ・第2会場の様子, 及び
衝突試験場見学の様子
を投影

イノベーションハブから衝突試験場までは、距離約600mあります。途中、次の新建屋の外観だけではありませんが、ご確認くださいませ。

- ・TC1号館 (CAE部, 材料研究部など)
- ・TC2号館 (研究実験各部)
- ・試作部 新工場

●第2会場：東京事業所 (三鷹) 本館



大型モニター

- ・メイン会場の様子, 及び
衝突試験場見学の様子
を投影

■設備見学

次を予定しています。

- ・衝突試験場 主に新設の設備
- ・衝突試験後の車両

■特別講演

2030年「死亡交通事故ゼロ」

自動車が生誕して250年以上が経つ今もなお、交通事故は世界的な問題である。

SUBARU車ドライバーの事故要因について調査・分析し対応策を検討した。交通事故に関する若年層への安全意識の醸成は喫緊の課題であり、重点的な対応が求められる。SUBARUは車両技術の進化と教育・啓蒙活動の両面から安全な交通社会の実現に向け取り組みを推進していく。(SUBARU技報 2025 No.52 P133から)

以上を踏まえ、ご講演をいただきます。

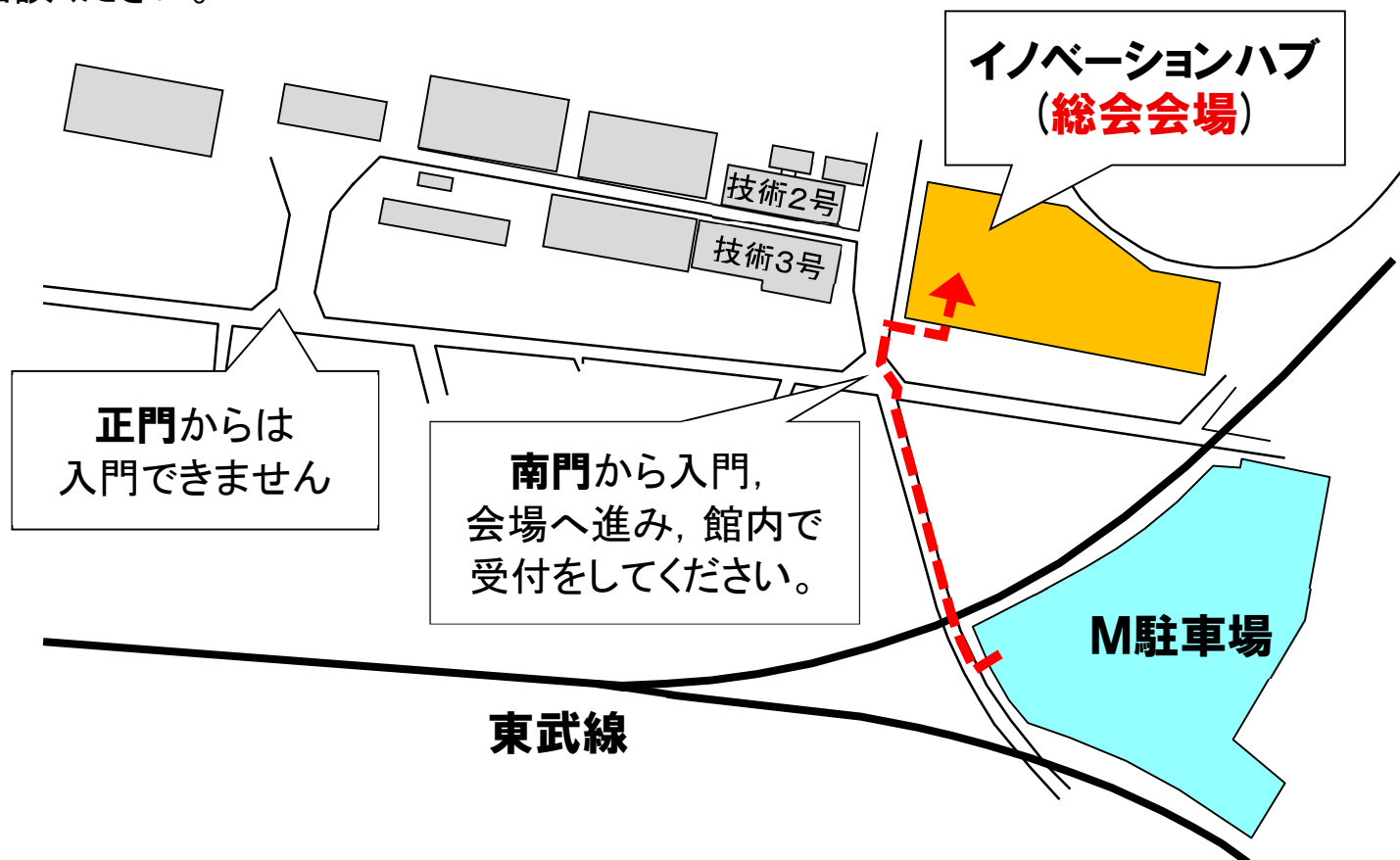
- 【1】 2030年「死亡交通事故ゼロ」への開発状況について
- 【2】 衝突試験場について

以上 (※駐車場, および会場のご案内は次ページをご参照ください。)

【別紙】 第23回定期総会 駐車場と会場へのご案内

■メイン会場

会場まで、自家用車をご利用の方は「M駐車場」に駐車ください。
車椅子の方、付き添いの必要の方等は、自家用車のまま入門後、南門スタッフにご相談ください。



■第2会場

会場まで、自家用車をご利用の方は、東京事業所構内の駐車場に駐車ください。
本館館内で受付をしてください。

